

ぐんま環境経済 フォーラム 2022

～カーボンニュートラルの大潮流の今、群馬の企業にできること～



世界中で大規模な気候変動に由来する災害が多発し、その対策として2050年までにカーボンニュートラルを実現することが一層重要視されてきております。それぞれの分野において環境問題に第一線でご活躍されている講師の方々に最新動向を講演いただき、今後の企業活動に役立てていただくため企画いたしました。

2022 2.25 **金** 午後1時～
展示イベントは午前11時～ **会場** ベイシア文化ホール(群馬県民会館)
(前橋市日吉町1-10-1)

主催 前橋商工会議所・太陽誘電(株)・(株)群馬銀行・カネコ種苗(株)・(株)ヤマト・ALSOK群馬(株)

共催 環境省・群馬県 **後援** 前橋市・(一社)群馬県商工会議所連合会・群馬経済同友会・(株)上毛新聞社・群馬テレビ(株)・(株)エフエム群馬

内容(予定)

展示イベント 11:00～17:00 **環境対策活動、環境関連商品の展示会**

出展者 環境省・群馬大学・太陽誘電(株)・(株)ヤマト・(有)きたもっく・桐生電子開発(有)・群馬トヨタグループ(株)・群馬日産自動車(株)・(株)TMR
東京海上日動火災保険(株)・永井酒造(株)・富士スバル(株)・増田煉瓦(株)・三井住友海上火災保険(株)・(株)旅館たにがわ別邸 仙寿庵

ミニコンサート 13:15～13:45

環境問題をテーマとした創作オペラ「みづち」レクチャーコンサート 丹治 富美子氏

基調講演 13:45～14:45

**(1) 2050年カーボンニュートラルで
地域を元気にする地域循環共生圏**
環境事務次官 **中井 徳太郎**氏

(2) 脱炭素革命への挑戦 COP26最新報告
株式会社NHKエンタープライズ
エグゼクティブ・プロデューサー **堅達 京子**氏

群馬県内大学・企業等の取組発表 15:00～17:00

**「ぐんま5つのゼロ宣言」の実現に向けて
～2050年温室効果ガス排出量ゼロへの突破～**
群馬県 環境森林部長 **岩瀬 春男**氏

**海洋生分解性プラスチックが拓く
クリーンアースな未来**
群馬大学 食健康科学教育研究センター教授 **粕谷 健一**氏

**海に森をつくり牡蠣をそだてる
海なし県・群馬からのメッセージ**
株式会社宝島技術 代表取締役 **小島 昭**氏

**製造業における環境課題への取組みと
ビジネスチャンスへの挑戦事例**
太陽誘電株式会社 新事業推進室 理事/統括室長
高木 亨氏

**ESG地域創生
～地域産業界・自治体・地域金融の連携～**
高崎経済大学 学長 **水口 剛**氏

予約
申込

お申込みは、QRコード、または下記URLよりお願いします(定員500名・先着順)。

URL ▶ <http://www.maebashi-cci.or.jp/information/kankyokeizaiforum2022.html>

※会場ではコロナ感染症対策のため、マスクの着用、入場前の検温、手指の消毒・間隔を空けての着座のご協力をお願いします



お問合せ

太陽誘電(株)新事業推進室 Tel: 027-324-2334
前橋商工会議所産業政策部 Tel: 027-234-5100

新型コロナウイルス感染症の状況により、
本フォーラムを延期する場合がございます。

講師プロフィール



環境事務次官 中井 徳太郎 氏

1962年生まれ。東京大学法学部卒業。85年大蔵省入省。主計局主査（農林水産係）などを経て、99年から2002年まで富山県庁へ出向。生活環境部長などを務め、日本海学の確立・普及に携わる。02年財務省広報室長。04年東京大学医学研究所教授。09年財務省理財局計画官。10年財務省主計局主計官（農林水産省担当）。東日本大震災後の11年7月の異動で環境省に。総合環境政策局総務課長、大臣官房会計課長、大臣官房秘書課長、大臣官房審議官（総合環境政策局担当）、大臣官房審議官（総括担当）、廃棄物・リサイクル対策部長、総合環境政策統括官を経て、2020年7月より現職。



株式会社NHKエンタープライズ エグゼクティブ・プロデューサー 堅達 京子 氏

1965年、福井県生まれ。早稲田大学・ソルボンヌ大学留学を経て、1988年、NHK入局、報道番組のディレクター。2006年よりプロデューサー。NHK環境キャンペーンの責任者を務め、気候変動をテーマに数多くのドキュメンタリーを制作。2021年、NHKエンタープライズに転籍。BS1スペシャル「グリーンリカバリーをめざせ!ビジネス界が挑む脱炭素」、NHKスペシャル「2030 未来への分岐点」などを制作。日本環境ジャーナリストの会副会長。環境省中央環境審議会臨時委員。文部科学省環境エネルギー科学技術委員会専門委員。世界経済フォーラムGlobal Future Council on Japanメンバー。東京大学未来ビジョン研究センター客員研究員。近著に「脱プラスチックへの挑戦 持続可能な地球と世界ビジネスの潮流」「脱炭素革命への挑戦 世界の潮流と日本の課題」(山と溪谷社)



群馬県 環境森林部長 岩瀬 春男 氏

1986年一橋大学法学部卒業。同年群馬県庁入庁。廃棄物・リサイクル課長、教育委員会管理課長、環境局長を経て、2020年環境森林部長。環境森林分野で、群馬県の生活環境を保全する条例、群馬県水源地域保全条例の制定、ぐんま緑の県民税制度の創設、「ぐんま5つのゼロ宣言」の立案・実行に携わる。編著『教員の多忙を解消する』(学事出版)



群馬大学 食健康科学教育研究センター教授 柏谷 健一 氏

1968年生まれ。1997年東京工業大学大学院生命理工学研究科バイオテクノロジー専攻修了、博士（工学）取得後、理化学研究所で、基礎科学特別研究員として生分解性高分子の分解メカニズム解明に関する研究に従事。群馬大学工学部助手、准教授を経て、2010年4月から大学院工学研究教授、2013年4月改組により大学院理工学府教授（現職）となる。2015年から産業界において活躍できる実践的な人材を育成することを目的とした、高度人材育成センター長を2019年まで勤め、2017年から学長特別補佐、2017年12月から、群馬大学食健康科学教育研究センターにて、バイオプラスチックの食品包装材料展開に向けた研究を開始する。2020年8月より内閣府・NEDOが進めるムーンショット 開発事業のプロジェクトマネージャーとして、研究開発プロジェクト「生分解開始スイッチ機能を有する海洋分解性プラスチックの研究開発」の指揮をとる。



株式会社宝島技術 代表取締役 小島 昭 氏

学校法人群馬総合カレッジ国際産業技術専門学校理事。桐生市出身。群馬大学工学部合成化学科卒業。群馬工業高等専門学校に48年間勤務。教授、副校長。退職後、NPO 小島昭研究所設立し理事長に就任。2017年学校法人群馬総合カレッジ国際産業技術専門学校校長。群馬県功労者表彰。専門は炭素材料、環境材料。研究だけの研究はしない。応用のある、展開のある研究をやる。グンマ大好き。元気な群馬をつくりたい。「人のやらないことをやる」。「目標は高く、生活は低くして、夢を実現する」



高崎経済大学 学長 水口 剛 氏

商社、監査法人等の勤務を経て、97年高崎経済大学経済学部講師。08年から教授。17年に副学長に就任し、21年より現職。専門は責任投資（ESG投資）、非財務情報開示。環境省「グリーンボンドに関する検討会」座長、「ESG金融ハイレベル・パネル」委員、金融庁・GSG国内諮問委員会共催「インパクト投資に関する勉強会」座長、金融庁「サステナブルファイナンス有識者会議」座長等を歴任。主な著書に『ESG投資—新しい資本主義のかたち』(日本経済新聞出版社)、『責任ある投資—資金の流れで未来を変える』(岩波書店)、『サステナブルファイナンスの時代—ESG/SDGsと債券市場』(編著、きんざい) など



丹治 富美子 氏

NPO 法人アースウォッチ・ジャパン プログラム検討委員

元東京農業大学非常勤講師、香道古心流・丹治瑛峰

元日韓音楽交流会会長、日本風土学会会員

五感で読む「源氏物語」の研究をライフワークとし、森に生きることを通して大自然の中で「美しく生きる」ことを探求し、詩、随筆やオペラなどに表現している。